



第23回全国障害者スポーツ大会の様子
(佐賀県伊万里市国見台陸上競技場 10.26~28)

ひとこと。

Vol.22

今月は、第23回全国障害者スポーツ大会に出場し好成績を収めた、黒瀬さん、岡本さん、疋田さんにお話を伺いました。

— 憧れた全国の舞台に —

10月26日から28日までの3日間、佐賀県で開催された「全国障害者スポーツ大会」のフライングディスク競技に深川ディプレイスふれあいの家に通所する黒瀬さん、岡本さん、疋田さんが初出場し、それぞれ好成績を収めました。フライングディスクは、ディスクを5メートルまたは7メートル離れたところから輪の中を狙い、10投中の通過した回数を競う「アキュラシー」とディスクを3回投げ最も距離の遠い着地点までの飛行距離を競う「ディスタンス」の二部門があります。

出場した選手たちは各区分ごとで数グループに分かれて競技を行い、それぞれ順位を競いました。

黒瀬ひとみさん

成績
・アキュラシー2位
・ディスタンス6位

ふれあいの家への通所をきっかけに競技を始め、ディスクが輪の中を通過する瞬間のドキドキ感に魅力を感じ、就労訓練の合間などを活用して練習を重ねてきました。

全国大会の公式練習では、苦戦する場面もありましたが、本番はいつも通りの力を発揮し、アキュラシーでは9本を通過させ、グループ内で2位を獲得できました。将来は自立した生活を目指すとともに、金メダルを目標に挑戦を続けていきます。

岡本晴美さん

成績
・アキュラシー5位
・ディスタンス3位

私は周囲の方に支えられながら日々を過ごしており、自分だけではなく、みなさんの思いも込めて全国大会に臨みました。

大会当日には、施設のみんなから届いた応援メッセージが大きな力となり銅メダルを獲得することができました。競技終了後には、他の地域の出場選手から「おめでとう」と祝福の言葉をかけてもらった

ことが印象に残っています。全国大会はとてもよい経験になるので、次回の大会出場に向けて練習を頑張っていきたいと思います。

疋田香織さん

成績
・アキュラシー6位
・ディスタンス4位

フライングディスクの大会に出場し始めたころは良い成績を残せずにいましたが、競技を続けるうちに楽しくなり、施設のみなさんにアドバイスをもらいながら全国大会を目指すようになりました。

今回の大会では良い結果を残すことができず残念に思いますが、道内の選手のみならずと一緒に観光するなど、交流を深めることができたことが思い出となりました。来年も出場できるよう頑張りますので応援お願いします。



▲左から疋田さん、岡本さん、黒瀬さん

ご厚志

(10/31まで)

公共施設整備基金▼伊藤富美子さん
日本赤十字社▼深川市バレーボール協会 能登半島大雨災害義援金として▼北海道盆栽会 能登半島大雨災害義援金として
市立図書館(図書)▼大森瑞起さん▼匿名6人
社会福祉協議会▼菊地眞理子さん 母小池ヨシ子さんの死去に際して▼午来正彦さん 義兄高崎康則さんの死去に際して▼高村繁美さん 妻光子さんの死去に際して▼本田キミ子さん 夫守さんの死去に際して▼田澤宏之さん 義母西科和子さんの死去に際して▼高田智佳子さん 母成田恵子さんの死去に際して▼盛本久美子さん 夫義昭さんの死去に際して▼石田稔さん 母ミエ子さんの死去に際して▼江幡修一さん 母フミさんの死去に際して▼柳平昌利さん 妻和子さんの死去に際して

【順不同・団体などの敬称略】